

2019年11月26日

「イクボス企業同盟」に加盟、「イクボス宣言」を表明

株式会社大塚製薬工場(本社:徳島県鳴門市、代表取締役社長:小笠原信一、以下「大塚製薬工場」)は、本日、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン(所在地:東京都千代田区、代表理事:安藤 哲也)が主宰する「イクボス企業同盟[※]」に加盟し、「イクボス宣言」を表明しました。



写真左から: 徳倉 康之 特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン 理事
小笠原 信一 株式会社大塚製薬工場 代表取締役社長

大塚製薬工場では、ダイバーシティの精神に基づき、多様な価値観を持った社員がその能力を発揮し、活躍できる労働環境を構築すべく、在宅勤務制度の導入や男性社員の育児休暇取得推進、キャリアデザイン研修の実施、ノー残業Dayの設置など働き方改革に取り組んでまいりました。

このたびのイクボス企業同盟への加盟を機に、これまでの取り組みを一層加速させ、性別・年齢等の属性やライフイベントにかかわらず、誰もが能力を最大限発揮できるようイクボス育成に取り組んでまいります。

※イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことであり、イクボス企業同盟とは、社員が多様化する時代において、「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司(イクボス)を育てていこうとする企業のネットワークのことです。(特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン ウェブサイト(<https://ikuboss.com/ikuboss>)より)